



福留麻里（ふくとめまり）

ダンサー・振付家。2001年より新舗美佳と共に身長155cmダンスデュオほうほう堂として活動。独自のダンスの更新を試みる。2014年より個人活動開始。劇場での作品発表、川原、公園、美術館、道等、様々な場所でのパフォーマンスやワークショップ、他分野作家との共同制作を継続的に行ない、いくつもの関係性とそのやりとりから生まれる感覚や考えや動きを見つめ紡いでいる。2019年からだに対する小さな指示書をSNSで配信する「ひみつのからだレシピ」をBONUS（木村寛）と共同企画。自身含め9名のコンテンポラリー・ダンサーにレシピ作成を依頼。社会・生活・個人の中にダンス的感覚や意識が伝染/感染していく在り方や、社会・生活・個人の中に既にあるはずのダンス的感覚が、ゆるやかに覚醒し、顕在化していくような入り口やスイッチをいくつもの方法で探る。

「Whenever Wherever Festival」、「ダンス作戦会議」メンバー。2020・2021年度セゾンフェローI。2020年より山口県在住。

Tumblr:<http://marifukutome.tumblr.com/>